

# 宜野湾市立 嘉数中学校

## 新校舍概要書



宜野湾市教育委員会  
宜野湾市立嘉数中学校

## 目 次

● 建設目的及び設計コンセプト	.....	1
● 個性を育む心身の創造の場の実現	.....	2
● ゆとりと潤いのある生活・学習空間の実現	.....	3
● 多様な教育メディアを活用した、総合的な情報空間の実現	.....	4
● 生涯学習施設としての機能をもつ、地域に開かれた学校の実現	.....	4
● 環境に配慮した設計	.....	5
● 新校舎概要について	.....	6
● 施設配置・案内図	.....	7
● 平面図（1～4F）	.....	8

## 【建設の目的】

嘉数中学校は昭和37年4月に開校した宜野湾市内で2番目の中学校です。

建替え以前の校舎は昭和55年から防衛庁補助（現防衛省）により、順次建替えされました。しかし、標準的な片廊下型校舎であるため、現在の総合的学習など教育の多様化に対応できず、また、建築から25年経過し、校舎及び空調やその他設備の老朽化が著しく、快適な教育環境を作ることが学校関係者及び地域住民の願いであったため、平成18年度から平成19年度に文部科学省及び防衛省の補助にて建て直すことになりました。

## 【設計コンセプト】

宜野湾市立嘉数中学校は、生徒ひとりひとりの個性を育み多彩な学習形態に応じられる、ゆとりと潤いのある生活学習空間として、地域住民に開かれた生涯学習施設として、また広くは宜野湾市の文教施設の中核となる施設として計画する。

計画をすすめるにあたり、特に以下の項目を基本としています。

- 個性を育む心身の創造の場の実現
- ゆとりと潤いのある生活・学習空間の実現
- 多様な教育メディアを活用した、総合的な情報空間の実現
- 生涯学習施設としての機能をもつ、地域に開かれた学校の実現
- 環境に配慮した設計

## 完成イメージ



## ● 個性を育む心身の創造の場の実現

生徒達の居場所を確保するため、ピロティを介した中庭、多目的スペース、4階屋上広場など、自分自身を表現したり認め合うことができる場所を用意しています。



## ● ゆとりと潤いのある生活・学習空間の実現

周囲の住宅街等に調和したシンプルで静かな学習環境とするため、校舎は鉄筋コンクリート構造にし、室内においてもコンクリートの力強さと木のもつやさしさを空間に応じて融合させています。



正面外観



玄関ホール



普通教室



## ● 多様な教育メディアを活用した、総合的な情報空間の実現

様々な学習形態に教育メディアが対応できるよう、校内LANを構築しており、教育活動だけでなく、事務処理、管理等にも利用できるものとして整備しています。



コンピューター教室での授業風景

## ● 生涯学習施設としての機能をもつ、地域に開かれた学校の実現

技術、家庭科、音楽、美術の特別教室ゾーンを地域交流ゾーンとして位置づけ、市民による生徒の学習活動の支援拠点、交流の場になる地域・学校地域施設を新設校舎1階に設置しています。

地域・学校連携施設(入口)



## ● 環境に配慮した設計

採光、通風を考慮した教室の配置と、雨水を利用した中水利用（トイレ用洗浄水、散水用水道）や自動水洗等による節水対策、深夜電力を利用した氷蓄熱方式の空調システムの導入などにより、設備負荷の軽減を図っています。

また、出入り口等の段差解消や車椅子兼用エレベーターの設置などによる施設のバリアフリー化や、近年社会問題となっているアスベストやシックスクール対策を行っています。



地下雨水槽(200t)



車椅子対応エレベーター



玄関スロープ



空調用氷蓄熱槽

## ● 嘉数中学校新校舎概要について

### 【施設概要】

- ・ 校 名 宜野湾市立嘉数中学校
- ・ 場 所 宜野湾市字我如古423番地
- ・ 敷地面積 16,845.00 m<sup>2</sup> (建物敷地：8,656m<sup>2</sup> 運動場敷地：8,189m<sup>2</sup>)
- ・ 建築面積 3,284.65 m<sup>2</sup> (建築基準法)
- ・ 床面積 10,158.49 m<sup>2</sup> (建築基準法)

### ◆ 校舎棟

- ・ 構 造 鉄筋コンクリート造 4階建て 9,758.49 m<sup>2</sup> (ポンプ室含む)
- ・ 室 名 称 普通教室 24 教室  
少人数教室 3 教室 (※多目的スペース含まず)  
特別支援教室 1 教室  
特別教室 16 室 (技術教室②, 理科教室③, 家庭科室②, 図書室,  
音楽教室②, 美術室②, コンピューター教室,  
特別活動室, 教育相談室②)  
管理室 (校長室, 全体職員室, 事務室, 保健室, 放送室, 配膳室, 教材室等)

### ◆ 地域・学校連携施設

- ・ 構 造 鉄筋コンクリート造 1階建て 400.00 m<sup>2</sup>
- ・ 室 名 称 大会議室, 小会議室, 事務室, ラウンジ, 車椅子兼用トイレ (男女),  
給湯室, 倉庫

### 【施設の主な特徴】

#### ● 多目的スペースや学校・地域連携施設の設置

学年単位に普通教室と多目的スペースを一体的に配置し、様々な学習活動に対応出来るようゆとりあるスペースを確保しています。また、地域へ開放できるよう地域・学校連携施設を1階に設置しております。

#### ● 環境に配慮した設備の設置

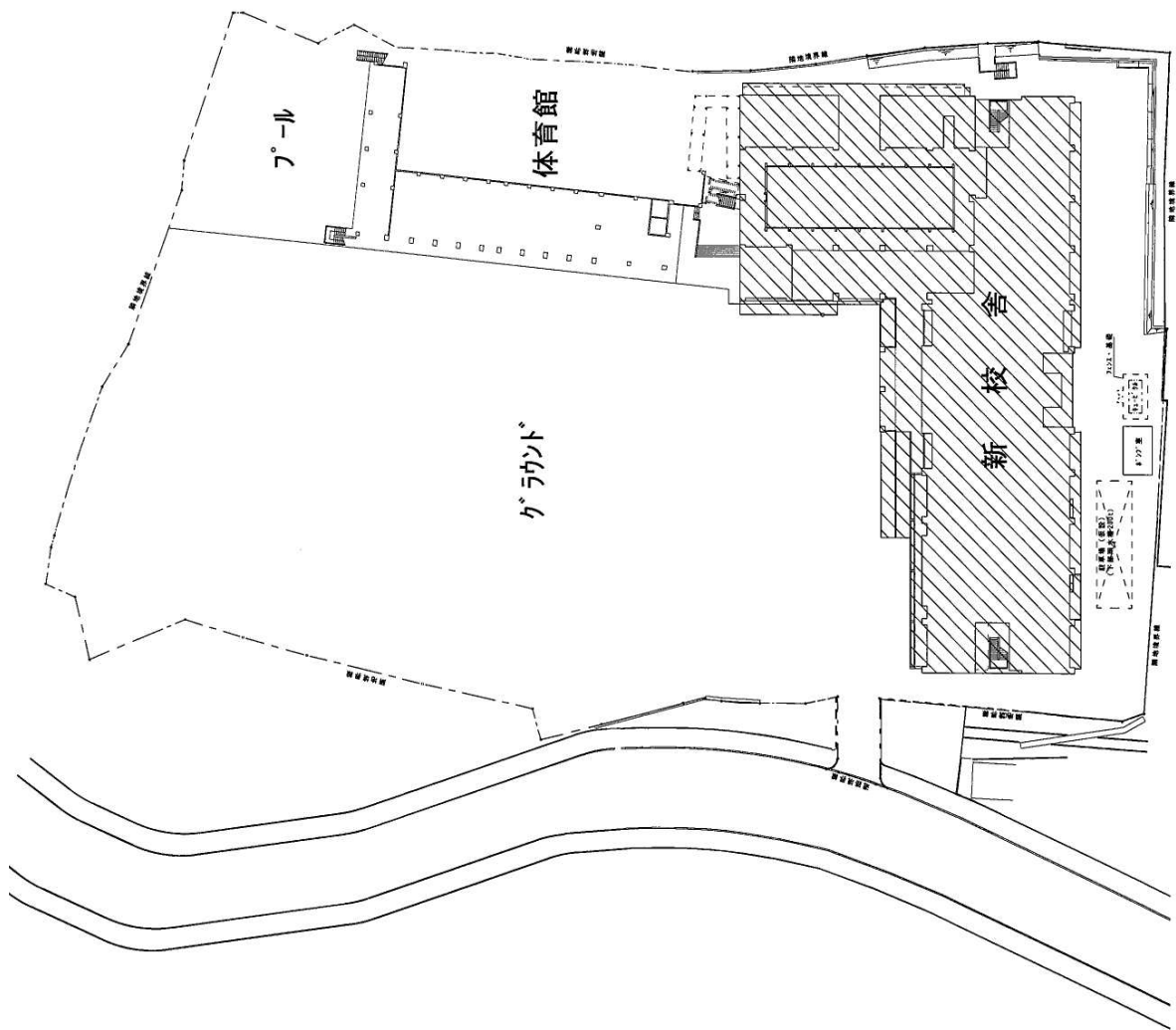
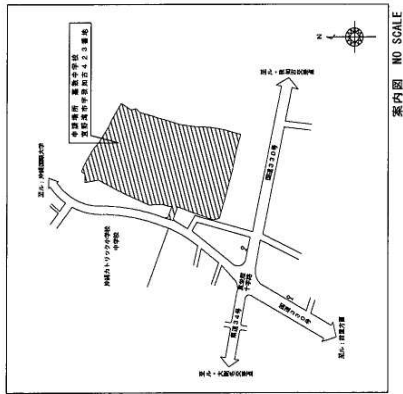
採光を考慮した教室の配置や校舎の屋根に降った雨水を利用した中水利用、また、深夜電力を利用した氷蓄熱空調システムの導入などにより、設備負荷軽減を図っております。

#### ● バリアフリー等への対応

玄関・渡り廊下スロープ、車椅子兼用エレベーターの設置や、施設内の段差を極力解消しております。



●施設配置・案内図

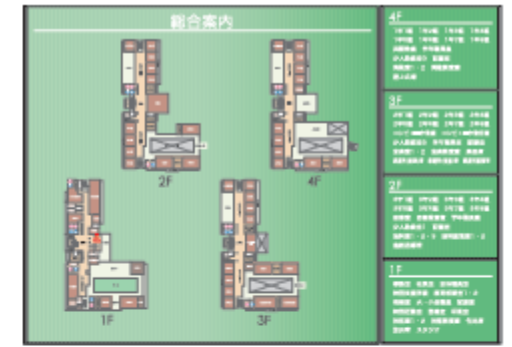
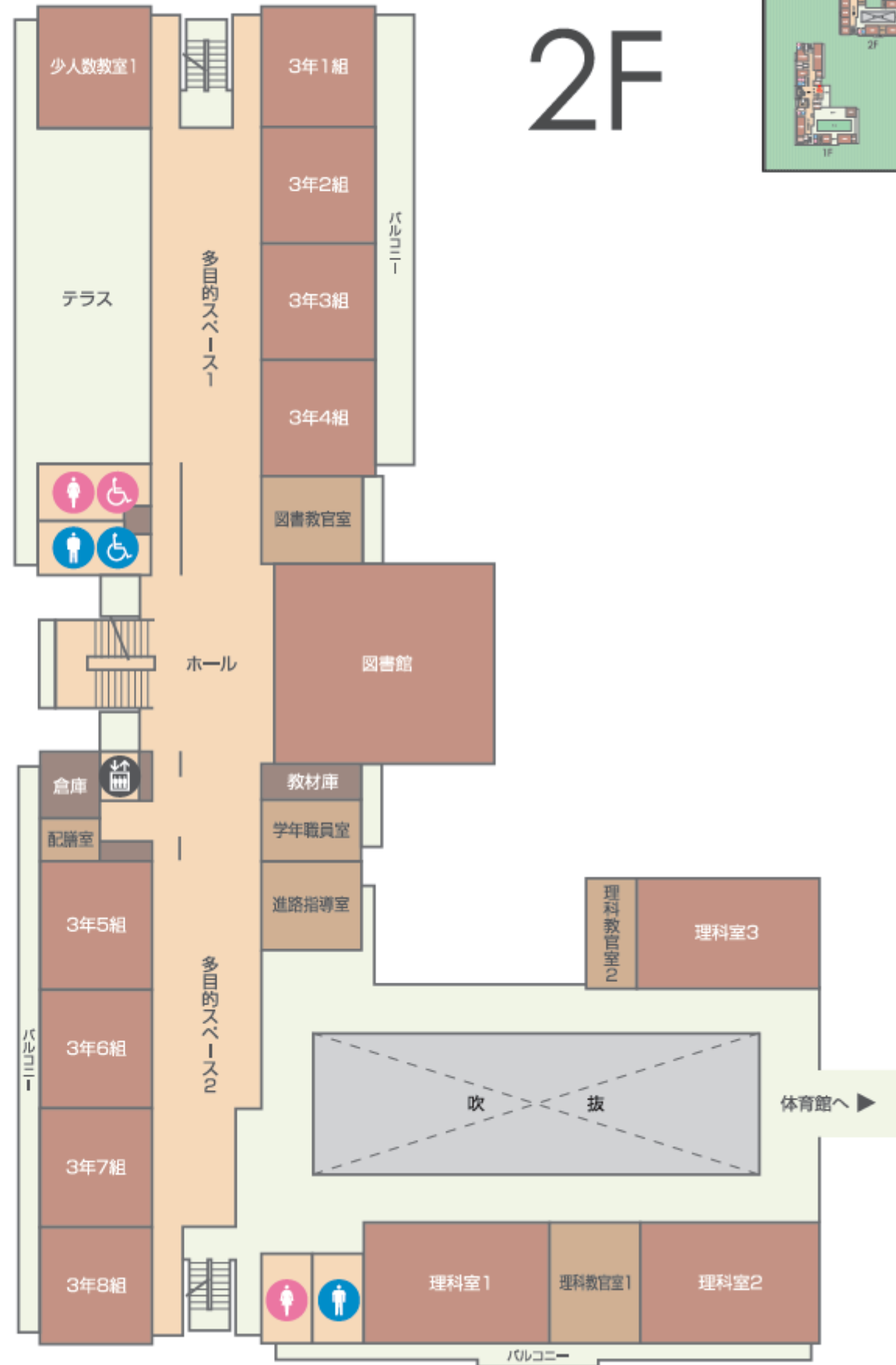


# 平面図(1F~2F)

## 1F



## 2F



# 平面図(3F~4F)

## 3F



## 4F

